

# いーたん<sup>飯南</sup>



いいなんちょう

飯南町広報

平成19年1月19日 No.25

1月号

町長年頭あいさつ

議会定例会・まちの話題・お知らせなど

琴引フォレストパークスキー場から望む三瓶山

# 新春

年頭あいさつ

飯南町長  
山崎英樹



町民の皆様、明けましておめでとございます。昨年中は、町政の推進につきまして、温かいご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

昨年は、大変な豪雪の中で年が明け、7月には記録的な豪雨と、自然の怖さをまざまざと見せつけられた1年でしたが、皆様にはこれを乗り越えていただき、皆で新年を迎えることができましたことを、ありがたく思っております。

7月豪雨災害については、県下の市町村が所管する災害では最も多い、657カ所約25億円の査定額が決定しました。復旧に全力を挙げてまいりますので、被災された皆様も共に頑張っていたきたいと思います。

大きな被害は受けましたが、お互いが共に助け合うと言った、共助の心「地域の力」が随所で発揮、醸成され、お互い頑張ろう」といった、災害時の対応のみでなく、今後の町づくりに向けても大きな勇気、力をい

ただきました。また、大規模災害が世界的に多発しており、良好な自然環境の保全は、いよいよ大切となります。こうしたことから、我々がこの町に暮らすことの意義は、大きなものがあると改めて感じたところです。

「生命地域」飯南町。我々は、誇りと責任を持ってこのかけがえのない故郷を守り、育て続けたいと思います。

さて、本年は新町誕生3年目となります。皆で創り上げた総合振興計画をもとに、皆で力を合わせ、その将来像、いのち彩る里飯南町の実現を目指したいと思います。

昨年、本町で生まれた子どもさんは35人でした。将来を担う人材の確保のために、若者が定住しやすい環境づくりに努めます。特に、働きの場づくりは重要であり、現在全家庭を対象にアンケートを実施しています。産業の振興や地域活性化へ

の取り組みは、定住を進める上からも重要です。町の基幹産業である農業においては、4月から戦後農政の大改革と言われる、新たな経営安定対策がスタートします。高齢化が進む中、将来に向けて安定した生産体制づくり、飯南町型農業の再構築に、努力していきます。

また、10月に鳥取県で開催される、第9回全国和牛能力共進会には、是非とも本町より出品し、和牛の本場飯南町の名を全国に知らしめたいと思うところであり、関係の皆様と共に全力を尽してまいります。

商工業振興の要である、商工会においては、本年4月に飯南町商工会が誕生する運びとなっており、商工業振興に大きな力を発揮いただけるものと期待しています。

町の自然資源を活かした、生命産業創造プロジェクトは、森林セラピーを中心に、農林業体験、郷土料理等を組み合わせ、交流を産業として組み立て、

「薬草、山菜の取り組み」は、形あるものにしたいと思っています。

活性化に向けて、町民主体の取り組みも始まっています。

今月早々に、町内グループが「いのししカレー」を全国に向け発売されます。昨年から開始した、住民提案型事業においては、山野草園「銀山街道」など、地区の特長を活かした取り組みが始められています。大きく育つことを願うとともに、各地でこうした動きが出るよう努めます。

社会福祉においては、昨年福祉事務所を開設しましたが、本年は民間による、グループホーム「小規模多機能施設」が設置される予定です。高齢化が進行する中、安心して暮らせる町づくり、に大いに寄与いただけるものと期待します。

町民一人ひとりの健康づくり、子どもたちの健やかな成長、そ

して、わが町は美しくへの取り組み等、誰もが笑顔の美しい町づくりを、皆で進めたいと思います。

地方自治体を取り巻く環境は更に厳しさを増し、一方では地方分権の流れが加速されようとしています。飯南町が自立、発展していくために、「行政改革」に引き続き取り組み、時代に相応しい体制、仕組みづくりに町民の皆様と共に努力したいと思います。

私は、新年を迎え、決意新たに、いのち彩る里飯南町「元気で優しい町づくり」に全力で当たって参ります。

町民の皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたしますと共に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

## 行政報告 要約

# 飯南町議会定例会

第6回

12月8日から22日まで、平成18年度飯南町議会定例会が開かれました。

今回は、飯南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例（条例関係1件）、一般会計補正予算など予算関係4件、島根県後期高齢者医療広域連合の設立など議会の議決を要する事項2件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。

### 7月豪雨災害の復旧対応

補助災害については、12月1日で全ての査定が終了し、公共土木施設322件（約19億3000円）、農地農業用施設195件（約3億5000万円）の査定額となりました。

単独災害については、現在準備を進めており、林地崩壊防止事業については、52カ所の工事を施工中です。

### 財政健全化対策

実質公債費比率が25%を超えると、起債発行が一部制限されるため、対策を講じるよう県から求められています。

中長期的には単年度の起債発行を抑え、町債残高を削減することが重要ですが、短期的には次年度以降の元利返済金を繰り上げて償還することが必要であり、借り入れている町債のうち償還残年数の短いもの、借入利率が高いものを中心に総額3億5600万円の繰上償還を考えています。

### 未収金対策

町県民税の滞納者20人には「差押予告書」を送付し、このうち5人は県へ徴収を引き継ぎました。5人のうち納入のない3人には、差押え等により徴収される予定です。

水道使用料は、これまで2件の給水停止措置を行っており、さらに6件の措置を行う予定です。その他の滞納には、滞納者全員に「差押予告書」を送付しており、強い決意で未収対策を進めます。

### （株）琴引フォレストパーク

7月の再生計画見直し検討会議設置以降、様々な検討を行っています。経費の節減が見込める「株式の減資」については、会社や関係自治体への説明を行っており、12月の臨時株主総会に諮られます。



琴引フォレストパークスキー場

### 飯南病院

全国的に医師の確保が困難な状況のなか、飯南病院でも、4月から内科医師1人の減員となり、医師の負担増大と診療報酬額に大きな影響を与えています。

地域医療の確保と病院経営の安定を図るには、抜本的改革が必要であり、「経営健全化計画」の策定を進めています。

病院と診療所の連携の一環として、隔週月曜日に診療所医師と飯南病院医師との合同の病棟回診を開始しました。

### 生命産業創造プロジェクト事業

4月に認定予定の「森林セラピー基地」を核として、食・体験・交流が一体となった「飯南町版セラピー」を推進します。

広島大学薬学部の中田先生による「生命産業創造塾」も開催しており、次第に参加者も増えていきます。今後は薬草木等に的をしぼった取り組みも必要だと考えています。

### 地域福祉対策

平成19年4月に、認知症対応型居宅介護施設（グループホーム）9床と小規模多機能型居宅介護施設2カ所が開所されます。

旧琴引荘跡地には、温泉の泉源を活用し、町民の健康増進や地域活性化を図るため、温泉施設が併設される計画です。旧小田小学校を活用される施設は、自治区の拠点や交流など複合施設として再利用を図る計画です。

小規模多機能型居宅介護施設の工事とも明年早々から実施される見込みであり、これらにより「飯南町老人保健福祉計画」で定めた介護高齢者福祉施設の整備は整います。

### 学校教育

全国各地でいじめが原因と思われる児童生徒の自殺が発生し、深刻な状況が続いています。

このような事態を未然に防止するためには、指導体制の徹底、児童生徒への観察強化、学校・家庭・地域など関係機関の連携強化など、信頼と協力体制の構築が大切です。

### 一般会計補正予算

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ■公共土木・農林関係施設災害復旧費        | 14億000万円  |
| ■長期債繰上償還費                | 3億5,600万円 |
| ■小規模多機能施設・グループホーム整備補助    | 5,000万円   |
| ■旧小田小学校改修整備費             | 1,800万円   |
| ■飯南病院に対する繰上基準に基づく負担金・出資金 | 2,900万円   |

### 特別会計補正予算

|                                      |          |
|--------------------------------------|----------|
| ■国保医療費の増加に伴う補正（国民健康保険事業会計）           | 3,400万円  |
| ■訪問看護の増加に伴う補正（介護保険サービス事業会計）          | 1,000万円  |
| ■入院患者の減少、医療機器整備費の確定による減額補正（飯南病院事業会計） | △2,000万円 |

## 予算の主な内容



パソコンを一緒に学ぼう  
AICのパソコン教室  
12/18(月)

交換をするなど、楽しく活動されているグループです。今回は、上赤名地区の方で、パソコンに興味を持たれている方を対象に、年賀状作成講座を開催されました。参加者は、操作方法に悪戦苦闘しながらも、AICの皆さんの丁寧な指導を受けながら、すてきな年賀状を完成させていました。

会長の難波一敏さん(上赤名)は、「グループの活動が少しでも地域の方に役立てば」と話され、今後も同様の活動を続けていけるそうです。



心温まる音楽と交流

クラインガルテン

音楽祭

12/16(土)

志都の里クラインガルテンで行われた音楽祭は、入居者と地元住民の交流や、地域の活性化を目的として開催されています。

この日は約90人が参加し、音楽を通して交流を深められていました。

地元の食材を中心とした料理を味わいながら、ゴスペルやジャズ、ロックなど、町外から参加された様々なグループの音楽を楽しみながら、うちに、新たな交流が広がっていました。

防災の決意新たに 祝飯南町消防出初式

# 飯南町消防団出初式

1/14(日)

今年の消防団出初式は、赤名農村環境改善センターを会場に行い、総勢280人の消防団員が出動しました。



厳肅な雰囲気の中、山崎町長が「地域が一体となった防災体制、町民の安全・安心の確保のため、団員の皆さんに期待するものは大きなものがあります」とあいさつし、森島団長は「近年は火災だけでなく、自然災害等に対する備えが課題です。地域住民の安心・安全の確保に、団員諸君の奮起をお願いします」と訓辞を述べられました。



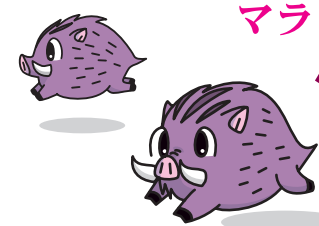
式典に先立ち、赤名町民グラウンドで通常点検、赤名連坦地で街頭行進を行いました。沿道から声援を送る地域の方に見守られながら、団員は防災の決意を新たに、一歩一歩力強く行進していました。



マラソンで新年のスタートダッシュ

## 公民館「元旦マラソン」

1/1(月)



頓原公民館と志々公民館で毎年開催している「元旦マラソン」には、今年も多く参加者がありました。

町民歌体操で体をほぐした皆さんは、思い思いのペースで走り、マラソン終了後にはお楽しみ抽選会を楽しむなど、新年早々のイベントを満喫されている様子でした。

保育所園児から高齢者まで、参加者全員が爽やかな汗を流し、新年のすがすがしいスタートを切ることができました。



地元食材が生きています

## 販売開始！「道の駅弁当」

1/15(月)

道の駅赤来高原では、今月15日から新たに「道の駅弁当(冬)」を販売しています。

今回も、島根県をはじめ様々な方のご意見を取り入れながら、試行錯誤して完成された力作です。

9月から販売していた弁当が大変好評でしたが、今回の弁当はさらにボリューム満点となっています。先日12日には、県庁でも試食会があり、「大変おいしい」と高評価をいただきました。

冬季ということもあり、主に予約制となっていますが、皆さんもぜひ一度味わってください。

## 住民主体の新たな特産品にいのししカレー賞味会

12/26(火)

食品加工グループのグランディア赤名峠下赤島が、関係者の指導により開発を進めていた「いのししカレー」を完成させ、来島基幹集落センターで賞味会を開催しました。

会場には約80人が集まり、3種類のカレーを味わった参加者は、「猪肉とは思えない」「スープカレーがいい」などと話しながら、それぞれの味を楽しんでいました。

町内では、道の駅や加田の湯などで販売されており、今後は全国での販売を予定されています。



今年一年への思いを込めて

## 志々公民館「書き初め大会」

1/5(金)



書初めは、日本の正月の定番行事であり、町内でも文化協会主催の書初め大会など、各地域で盛んに行われています。

1月5日にさつき会館で行われた「志々公民館書初め大会」には、地域の小中学生が集まり、新年の抱負や希望などを書き上げていました。

力強く筆を運ぶ子どもたちの表情は真剣そのもので、書き上げた言葉からは、今年一年への思いが伝わってくるようでした。



## 初春の風物詩「どんどが 各地域で開催」

とんど祭り(焼き)は、一説には出雲地方が発祥の地とも言われ、町内でも古くから行われている伝統行事です。

1月の各週末には、地域で竹のやぐらを組み、門松や注連飾り、書き初めで書いた物を持ち寄って焼く姿が見られました。

今年一年の無病息災、家内安全などを願った後は、地域で用意された豚汁やぜんざいなどが振舞われ、集まった方を楽しませていました。



# 町のうづき



## 比毛稔訓さんに 高齢者叙勲

12月18日、高齢者叙勲の伝達式が県庁で行われ、知事が比毛稔訓さん(赤名)に「旭日章」を授与されました。

受章された比毛稔訓さんは、昭和52年から平成9年のうち4期16年を、赤来町議会議員として在職され、地方自治の発展に尽力されました。

その他、赤来町開発公社役員、同町社会福祉協議会理事、同町商工会役員などの要職を歴任され、様々な分野で多大な貢献をされました。



おめでとうございます

## 藤原悟さんが民生委員・児童委員に

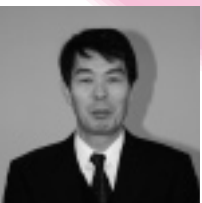
厚生労働大臣および島根県知事から、藤原悟さん(八神・川東)に民生児童委員を委嘱されました。

■担当地区 川東  
■任期 平成19年11月30日まで

## 人権擁護委員に木村康男さん

1月1日付けで、法務局から木村康男さん(頼原敷波)に人権擁護委員を委嘱されました。

■任期 平成21年12月31日まで



## 飯南町交通指導員を任命

1月1日付けで、次の方を飯南町交通指導員に任命しました。指導員の皆さんには、交通安全教室や交差点での街頭指導など、地域の交通安全に先頭に立って指導いただきます。

### 飯南町交通安全指導員

任期:平成20年12月31日まで  
塩田政義さん(野萱) 藤原昭男さん(志津見)  
日高敬二さん(赤名) 小林伸之さん(頼原・町区)

## 地球温暖化の対策にむけ推進員を委嘱

県では、地域における地球温暖化の知識の普及、防止対策の推進などを目的として、「島根県地球温暖化防止活動推進員」を委嘱し、地球温暖化対策に取り組まれています。飯南町では、12月1日付けで、次の方が推進員として委嘱されました。地球温暖化防止にむけて、推進員と連携して取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

### 町内の地球温暖化防止活動推進員

任期:平成20年11月30日まで  
本間直子さん(花栗) 石田紀子さん(志津見)  
山下和子さん(上来島) 倉橋裕子さん(上赤名)

家紋の入った燈籠石(下来島)



## ふるさとを 築いた人々

ながためえもん

### その5

江戸時代、下来島村で製鉄業を営み、廣瀬藩領内飯石郡第一の富豪なりとなつたわれた永田家の第十二代当主 永田為右衛門についてご紹介します。

## 永田為右衛門



永田家の製鉄業について『飯石郡誌』には、其の創始年代は確かならざれども明和年中のころなりけん、石見国安濃郡久手村脇田屋某、下来島村祝原に於いて製鉄場を設けしを権與となす。次いで長谷村永田与四郎之を引受け和恵に於いて鉦を設け、更に業務を拡張せり。為右衛門更に鉦を丸山に設け両所に於いて盛に其の業を営みしがこの頃鉱夫和恵に七十戸、丸山に五十戸ありて其算出年額鉄鋸鋼共凡そ二十六万貫に及ぶ。而して鋼鉄の声価も好評ありて「三叉桜」の商標は其販路たる九州地方にも轟けりといふ。之に次げる鉄には「八重桜」の商標を印せり。これと和恵溪頭に三叉の大桜あるを以て之を産鉄に名け毎鉄片に一ヶの小桜型を捺せるによる」と記されています。

1640年頃、下来島村保賀へ移住したといわれる永田家ですが、第十代庄四郎、第十一代次左衛門は製鉄業に励み、和恵・立石・奥真木などに鉦を築きました。第十二代為右衛門のころには、最盛期を迎えたと伝えられています。

さて、為右衛門ですが、21歳の若さで庄屋役を務め、財力を活かして地域の社会的事業を

積極的に行いました。1812年(文化9)、奥飯石の村人はいわゆる、銀山街道銀銅荷継訴訟」を起こしています。理不尽な銀荷継ぎの制度を是正すべく、幕府という強大な権力を相手に闘った大事件でした。上来島村庄屋半兵衛、角井村庄屋弥兵衛らが、大森代官所へ荷継負担の軽減を訴え出てから8年後に結審するまで、訴訟に要した費用は莫大なもので、換算相場によると五三一両にものぼりました。

この大金を融通したのが、当時二十一カ村の大庄屋を勤めていた為右衛門でした。訴訟が開始されてから永田家が立て替えた費用は、年々、村割で返済される事となっていました。が、訴訟が終結した後も、すべてを返すことはできませんでした。

1820年(文政3)末には、二四二両が残債として残りましたが、為右衛門は返済に困窮する村人の実情を見て、残金一切を帳消しにしたと伝えられています。

## 俳句短歌

### 琴峯華俳句会

(忘年句) 会員作品抄



\* 庖丁を研ぎて厨の納めかな  
\* 穂やかにダムを包みて山眠る  
\* 神在りの出雲は雲と低うせり  
\* 銀街道崎の茶屋跡石露の花  
\* 忘れ得ぬこと重かりし年の暮  
\* 地まてふ昔ありけり花八っ手  
\* 年の瀬や忙しと云ふて立話  
\* 姑の貫禄失せて年の暮  
\* 湯屋梁し話つながら着ぶくれて  
\* ささやかな農家の妻の忘年会  
\* 飛行雲師走の空と一直線  
\* 三年を充実させん日記買ふ  
\* 神話の山威儀を正して眠りけり

石田シヅカ 奥野 王青  
垣内 良野  
片山 素文  
佐々木康子  
庄司あさの  
林 勝子  
原 コウ  
張戸ユキ女  
政本 進美  
森 征子  
山崎智恵美  
垣内 峯雅

### 赤名短歌会

十二月詠草

\* 我もまたこの大亀の背に乗りて一度は行きたし竜宮城へ  
\* 立冬の空低く行く鳥の影人の恙の思はるる夕べ  
\* 豪雪を凌ぎて一本残りたる山茶花見事に盛り咲きたり  
\* 人生の不思議な波に乗りながら八十歳の海に漕ぎ出す  
\* 二百枚の田を管理する豪農の君話す時声音優しき  
\* 敬老日老いたる人のご努力で今日の日ありと町長祝す  
\* カタカタを押しつつ餅負う孫一才カメラ持つ手を忘れ危ぶむ  
\* ささやかに七十路最後の誕生日二人で祝う霜月の夜  
\* カレンダー十二頁に初春を迎えしに寒々と残る一枚  
\* 友と寄れば失敗なりし物忘れ談聞いて笑えど淋しこの道  
\* 十二月の国会議場に復党の議員が白き手ひらひらと振る  
\* 開戦の臨時ニュースを想い出す残る二輪の冬の桜に

本間 麗子  
石田フクエ  
日高美代子  
佐々木リ子  
源 光子  
澤田 睦登  
門所 詠子  
貝森フミエ  
三島 久恵  
難波 幾子  
岩佐 恒子  
中村三四一

## 平成19年度 農業委員会 農作業標準賃金・作業標準料金

この表は、賃金・料金を支払う目安とする金額を掲げております。作業料金は消費税込みの額です。



| 区分      | 細区分   | 19年度料金         | 備考                                              |
|---------|-------|----------------|-------------------------------------------------|
| 農作業賃金   |       | 650円～1,000円/時間 | 軽作業～一般農作業                                       |
| 育苗作業料金  |       | 750円/箱         | 受託者が種子持ち 運搬費込み                                  |
| 耕うん作業料金 | 荒起し   | 7,000円/10a     |                                                 |
|         | 荒代    | 3,000円/10a     |                                                 |
|         | 植代    | 4,000円/10a     |                                                 |
| 田植え作業料金 | 施肥付き  | 7,500円/10a     | 肥料は委託者持ち                                        |
|         | 施肥なし  | 7,000円/10a     |                                                 |
| 防除作業料金  | 水和剤   | 2,000円/10a     | 農薬は委託者持ち                                        |
|         | 粉剤    | 1,000円/10a     |                                                 |
| 刈取作業料金  | コンバイン | 20,000円/10a    | 紐は委託者持ち<br>受託者が周辺刈り<br>結束は5,000円増<br>湿田、倒伏は加算あり |
| 乾燥・刎摺料金 |       | 1,000円/30kg    |                                                 |

# いのち 彩る 生活

## メタボリックシンドローム

No.5

### 飯南町のメタボリックシンドローム予防対策

現在、全国では40歳以上の男性2人に1人、女性の5人に1人にメタボリックシンドロームが見られます。

そこで、町では予防対策として、平成17年度から基本健康診査時に、受診された方全員の腹囲を測定し、メタボリックシンドロームの可能性の有無を見て、早めに注意を呼びかけています。

また、国民健康保険の保健事業「楽笑ヘルスアップ教室」を開講しています。これは、食事や運動を中心とした生活習慣を見直すための教室や、個々の生活習慣改善目標に沿った個別支援を行い、高血圧や高血糖、肥満などのリスクを無理なく改善していただくものです。

実際に17年度受講生の教室開講時と終了時の身体計測や血液検査で、数値の改善がみられ、生活意識調査でもかなりの成果がみられました。

### 予防心得十か条

適性体重(身長m×身長m×22)を維持しよう。  
野菜や乳製品、豆腐などしっかり食べてバランスのよい食事を摂ろう。  
朝食を抜いたり、間食や寝る前の夜食は避けよう。  
脂っこいものを食べ過ぎないようにしよう。  
塩辛い味付けは避けよう。  
ジュースや菓子など糖分の多い食品を摂り過ぎないようにしよう。  
出来るだけ車を使わず、歩くようにしよう。  
十分な睡眠と休養をとりよう。  
禁煙にチャレンジしよう。  
お酒の飲み過ぎには注意し、週2日の休肝日を実行しよう。



お問い合わせ先 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

## こんにちは中山間地域研究センターです



### 木のお医者さん

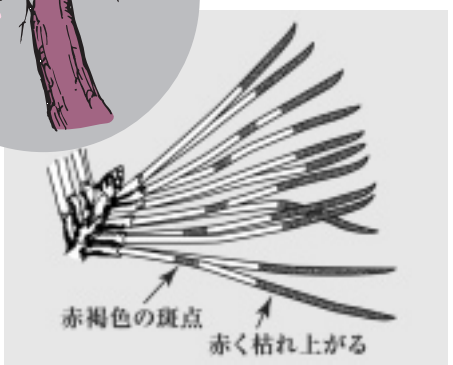
飯南町でよく見かける庭木の病気にっいて紹介します。

#### マツの病気～赤斑葉枯病～

11月頃から葉に茶色の斑点ができ、翌年の2～3月になると、葉が長さ半分くらいまで真つ赤に枯れ上がります。症状が激しいと、木全体が枯れてしまう場合があります。

秋～冬に有機質の肥料をやり、また春の芽摘みはひかえます。

病原菌はカビの一種です。銅水和剤千倍液を伝染時期の5～7月に数回散布して防除することできます。



#### 広葉樹のうどんこ病



この病気は名前のとおり、葉が真っ白く、あたかも“うどんこ”をまいたようです。白く見えるのは、病原菌の胞子と菌糸が葉をおおっているためです。広葉樹で発生しますが、飯南町ではカエデ、サルスベリ、ハナミズキ、マサキなどで発生が目立ちます。

春、葉が展開した1～2週間後に、トリフミン水和剤(3000倍)やマネーシ乳剤(1000倍)などを数回散布します。

## 私たちの地域を紹介します

第9回

### 寺 沢

27世帯・100人



### 頓原川の清流沿いに開けた寺沢地域

#### ■地域の概況

頓原の中心国道54号から西に、県道と頓原川に沿って開けた27戸約100人の地域で、法恩寺のあった寺垣内地区は「長谷」として沢城跡のふもと沢屋地区は「佐見」と、大字は別々ですが、一つの地域として地域づくりに積極的に取り組んでいます。

頓原川の下流に大正12年に村営発電所が設置され、頓原川沿いの集落として脚光を浴びる中、地域の近い寺垣内と沢屋が戦時中に一緒に「寺沢」になったそうです。

#### ■地域のまとまり

集落の協調性はすばらしく、スポーツ・文化活動等の行事には、昔から全戸がこぞつて参加して団結力を示し、稲作では、肥え食い・共同田植えなどが古くから進められ、戦後は共同耕転機組合が取り入れられていました。

#### ■集落営農と婦人の団結

昭和50年代から、婦人による「おばあちゃん朝市」が取り組

まれ、毎週日曜日に寺沢の野菜を頓原の町に出しています。平成3年、県営圃場整備を契機に「寺沢営農組合」が発足し、営農部会では、農機の共同利用、環境部会では、桜の木の植樹、河川の清掃活動、盆踊りの伝承等、そして生産部会では、農作業の機械化により、過剰となった婦人の労働力で、野菜農産物に付加価値をつけた加工品に取り組み、平成10年には「夢工房寺沢」が発足しました。

#### ■共栄の郷寺沢

平成8年に寺沢福祉会が発足し、地域の福祉課題に取り組んできました。

近年、少子高齢化に伴い、子供会行事のホタル観察、七夕、海水浴等をまとめ、高齢者も含む全戸に呼びかけて、ふれあいサロン、盆踊り、収穫祭等を含めた「福祉会行事」として取り組んでいます。

#### ■今後の展望

少子高齢化の進む中、地域の課題は山積していますが、更に団結力を継続し共同して地域づくりに取り組めます。幸いにも、近年3世帯9人のU・イターンがあり、大変心強く地域の励みとなっています。

## イベント情報

お問い合わせ先 教育委員会 TEL72-0311

### 第2回 飯南町スキー大会開催

町内のスキーヤーが大集合

町内の小学生から大人までが参加するスキー大会です。

大会終了後には、町民感謝デーとして「リフト無料開放」「ぜんざい無料配布」を予定しています。

■日時 2月4日(日)  
■会場 赤名スキー場  
■種目 アルペン(大回転) クロスカントリ



### 講演会 『子どもの元気、生きる力を育むには』開催

子どもの成長を社会全体で考えます

家庭・学校・地域の連携を図りながら、自然体験、社会体験、地域活動などを通して、子ども達が心を豊かにし、「生きる力」を身につけていく大切さや具体的な方法を学びます。



■日時 2月18日(日) 9時30分～15時30分  
■会場 頓原農村環境改善センター「みせん」  
■講師 長谷川幸介氏(茨城大学生涯学習教育研究センター助教授) ほか  
■主催 島根県生涯学習推進センター

# 募集します

## 県民との協働による島根づくり事業～島根県～

この事業は、NPO法人・住民グループ・企業と行政との協働を一層推進するため、様々な分野について、地域貢献につながる実践事業案を募集し、事業化するものです。  
皆さんの豊かな発想力や企画力を新しい協働のまちづくりに活かしてみませんか？

- 応募資格

島根県内のNPO法人・住民グループ・企業

■ 応募内容

①自由提案部門  
自由な発想による提案

②テーマ設定部門  
次のテーマに対する提案

  - ・かけがえのない地球環境を守る「脱温暖化社会」の実現
  - ・地域で取り組む3R(スリーアール)の推進
  - ・家並み、街なみの再発見と良好な住環境の再構築
  - ・多文化共生の島根を創造
  - ・子どもの生活リズムの向上と豊かな体験を味わうことのできるコミュニティづくり
- 金 額

200万円を上限

■ 募集期間

2月19日(月)～3月20日(火)(必着)

■ 応募方法

事業提案書・添付書類を提出してください。
- お問い合わせ・応募先

〒690-0815 松江市殿町1

自由提案部門  
地域政策課地域振興室 TEL0852-22-5065

テーマ設定部門  
環境生活総務課NPO活動推進室 TEL0852-22-5096

## 再就職に向けての職業講習会

3期 参加費無料

(財)ふるさと島根定住財団では、厚生労働省島根労働局および島根県の委託を受けて、県内居住者で、求職活動中の方を対象とした講習会を開催します。  
内容は、再就職活動に必要な知識や面接訓練など、効果的・効率的な求職技術を習得する機会を提供するものです。

| 会場 | 開催日                | 申込締切     | 定員  | 開催場所                         |
|----|--------------------|----------|-----|------------------------------|
| 出雲 | 1月30日(火)<br>31日(水) | 1月25日(木) | 20人 | 出雲合同庁舎<br>(出雲市大津町1139)       |
| 松江 | 2月19日(月)<br>20日(火) | 2月14日(水) | 20人 | 松江テルサ<br>(松江市朝日町478-18)      |
| 雲南 | 3月15日(木)<br>16日(金) | 3月12日(月) | 20人 | 加茂文化ホールラメール<br>(雲南市加茂町宇治303) |

※講習時間は10時から16時まで。  
※事前に申し込みが必要です。  
詳しくは、下記連絡先にお問い合わせください。

■ お問い合わせ先 (財)ふるさと島根定住財団 0852-28-1322

# お知らせ

## INFORMATION

## 所得税確定申告が始まります

### 平成18年分申告相談日程表

| 相談日   | 午 前          | 午 後                       | 会 場             |
|-------|--------------|---------------------------|-----------------|
| 2月16日 | 角井           | 志津見                       | さつき会館           |
| 2月19日 | 川東           | 獅子                        |                 |
| 2月20日 | 川西           |                           |                 |
| 2月21日 | 佐見(大年・伸和)    | 佐見(程原・上組)                 | ふれあいホール「みせん」    |
| 2月22日 | 長谷           | 寺沢                        |                 |
| 2月23日 | 敷波(古城・稲荷・田鍬) | 敷波(琴引)<br>都加賀(隠岐原)        |                 |
| 2月26日 | 花栗           | 都加賀(殿居・国倉)                | 来島<br>基幹集落センター  |
| 2月27日 | 奥畑           | 町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町)     |                 |
| 2月28日 | 上区           | 町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比須町・寺町) |                 |
| 3月 1日 | 下来島(保賀・松本中部) | 下来島(松本西部・川尻)              | 谷高齢者コミュニティーセンター |
| 3月 2日 | 野萱(琴麓)       | 野萱(塚原・三田市)                |                 |
| 3月 5日 | 野萱(野萱)       | 野萱(下三田市・野萱団地)             |                 |
| 3月 6日 | 真木(奥真木)      | 真木(口真木)                   | 赤名農村環境改善センター    |
| 3月 7日 | 小田(奥小田・中小田)  | 小田(口小田)                   |                 |
| 3月 8日 | 上来島(上来島・安江)  | 上来島(杉戸・横路)                |                 |
| 3月 9日 | 谷(塩谷・畑田)     | 谷(井戸谷)                    | 赤名農村環境改善センター    |
| 3月12日 | 下赤名(東区)      | 下赤名(石次・福田)                |                 |
| 3月13日 | 下赤名(千束・中通)   | 上赤名(北野)                   |                 |
| 3月14日 | 上赤名(中区)      | 上赤名(向谷・瀬戸)                |                 |
| 3月15日 | 赤名(上市・中市)    | 赤名(下市・衣掛団地)               |                 |

■ 申告に必要なもの  
確定申告書はコンピュータで印字しますので、記入しないでください。  
年金や給与だけの方も、源泉徴収された所得税の還付が発生する場合がありますので、還付請求を忘れないでください。  
給与や年金以外の所得が二十万円以下の方は、確定申告する必要はありません。

■ 会場は非常に混み合います  
ご自分で作成できる方は国税庁や広島国税局のホームページをご覧ください。

■ お問い合わせ先  
住民課 TEL76・2213

税務署から確定申告書類の送付を受けている方は、説明書をよく読み、収入・支出の資料・証明書・帳簿等をあらかじめ集計しておいてください。

徴収票・公的年金等支払報告書・生命保険料の支払証明書・損害保険料の支払証明書・医療費支払証明書・国民年金保険料支払証明書又は領収書  
※農業所得のある方は、JA購買品の確定申告用仕訳書等により、整理をしてからお越しください。

ージ等をご利用になり、郵送等で申告されることをお勧めします。  
また、大東・三次・出雲などの税務署をはじめ、三次合同庁舎では広島国税局が直接申告指導を行っていますので、ご利用ください。

## 災害にあったとき所得税・住民税で雑損控除が受けられる場合があります



災害、または盗難・横領によって生活用資産などに損害を受けたときは、災害に関連する支出の有無等により、次の算式により計算した金額(①と②のいずれが多いほう)が雑損控除(注1)となります。

注1) いわゆる扶養控除等と同じ「所得控除」であり、計算した金額そのものが税金として減額されるものではありません。

- ①差引損失額(注2)ー所得金額の10分の1
- ②差引損失額のうち災害関連支出(注3)の金額ー5万円

注2) 損害金額から保険金などによって補てんされる金額を引いたもの  
注3) 災害により滅失した住宅、家財を除去するための費用や豪雪による家屋の倒壊を防止するための屋根の雪下ろし費用など

控除を受けるには申告が必要です。また、災害等に関連してやむを得ない支出がある場合は、その領収書を添付するか、提示することが必要です。

■ お問い合わせ先  
大東税務署 TEL0854-43-2360 役場住民課 TEL76-2213

## 所得税と住民税の税率が変わります



国税庁

地方分権を進めるため、国税(所得税)から地方税(住民税)へ税金が移し替えられます。(3兆円の税源移譲)

この税源移譲によって、所得税と住民税とを合わせた全体の税負担が変わることは、基本的ではありません。

※税源移譲によってほとんどの方は、所得税が平成19年1月から減り、住民税が平成19年6月から増えることとなります。

※景気回復のための定率税源措置がとられなくなることや、皆さんの収入の増減など、別の要因により実際の負担額は変わります。

■ お問い合わせ先 住民課 TEL76-2213

今月の表紙  
出雲風土記にも記され、古くから霊峰として崇められてきた夢引山。その麓には、今では多くのスキー客を楽しませる夢引フォレストパークスキー場があり、連日の賑わいです。  
グレンデから眺める三瓶山は一層の雄大さを印象づけますが、太古の昔より不変の山々は泰然自若と、日々多忙な私たちが眺めているような、そんな気になせる風景です。



阿波 亮様(87) 親族 地区  
谷千景(頼原上区)

やすらかに 12月届出分

藤原 佑良ちゃん 新生児 地区  
七美ちゃん 正智(頼原町区)

あこやかに 12月届出分

# まちのスケジュール

2007 平成19年 2月

| 日                                                                                 | 月                          | 火                         | 水                                                                           | 木                                                      | 金                                                                              | 土                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 1/28<br>□ 赤名小授業公開日                                                                | 1/29<br>□ 志々小授業公開日         | 1/30                      | 1/31                                                                        | 1                                                      | 2<br>□ 赤名小 スキー教室<br>□ 保育所節分豆まき                                                 | 3<br>□ 頼原小親子の集い                                                                  |
| 4<br>* 飯南町スキー大会・赤名スキー場感謝デー                                                        | 5<br>* スマイルりんご (来島保健センター)  | 6<br>* 家庭教育講演会 (基幹集落センター) | 7<br>□ 飯南高福祉体験学習 ~ 9日<br>* 軽体操教室 (保健福祉センター)<br>* こもれび相談室 (社協地域福祉部・来島保健センター) | 8<br>□ 来島小スキー教室 (赤名スキー場)<br>□ 赤名保育所保育公開日               | 9<br>□ 赤来中スキー教室 (琴引フォレストパーク)<br>□ 来島保育所地域開放日<br>□ 頼原小一日入学<br>* 行政相談 (赤名改善センター) | 10                                                                               |
| 11 建国記念の日                                                                         | 12 振替休日                    | 13<br>* 軽体操教室 (基幹集落センター)  | 14<br>□ 志々小 一日入学<br>□ 赤名小授業公開日<br>* こもれび相談室 (憩いの郷衣掛)                        | 15<br>□ 来島保育所保育公開日<br>□ 頼原中入学説明会<br>* 乳幼児健診 (保健福祉センター) | 16                                                                             | 17<br>□ 赤来中入学説明会<br>□ 赤来中授業公開日<br>□ 保育所親子おやつ作り(桜ヶ台・さつき)<br>* 子育てサロン「ぶよぶよ」(さつき会館) |
| 18<br>□ 来島小公開授業<br>□ 中国高校スキー大会 ~ 20日 (琴引フォレストパーク)<br>* 講演会「子どもの元気、生きる力を育むには」(みせん) | 19<br>* スマイルりんご (来島保健センター) | 20                        | 21<br>* 軽体操教室 (赤名改善センター)<br>* こもれび相談室 (さつき会館)                               | 22<br>□ 志々小授業公開日<br>* 乳幼児健診 (保健福祉センター)                 | 23                                                                             | 24                                                                               |
| 25                                                                                | 26<br>* おしゃべり広場 (さつき会館)    | 27<br>* 軽体操教室 (基幹集落センター)  | 28<br>* こもれび相談室 (谷コミセン)                                                     | 3/ 1                                                   | 3/ 2                                                                           | 3/ 3                                                                             |

□ 教育 \* 健康・保健 \* 文化・体育 \* その他



決められた日時をお守りください

| し尿汲取り日 |         | 頼原地域 ▲ 72-1401<br>赤来地域 ▲ 76-2441 |         |
|--------|---------|----------------------------------|---------|
| 汲取り地区  | 汲 取 り 日 |                                  |         |
| 頼 原    | 7日      | 9日                               | 27日 29日 |
| 志 々    | 12日     | 14日                              |         |
| 赤 名    | 2日      | 4日                               | 22日 24日 |
| 来 島    | 17日     | 19日                              |         |
| 谷      | 4日      | 24日                              |         |

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

| 資 源 物 |         |
|-------|---------|
| 収集地域  | 収集日     |
| 頼原    | 21日 (水) |
| 赤来    | 28日 (水) |

|             | 金属類・粗大物 | ガラス類   |
|-------------|---------|--------|
| 収 集 地 区     | 収 集 日   | 収 集 日  |
| 頼 原 連 坦 地   | 26日(月)  | 13日(火) |
| 八 神 連 坦 地   | 28日(水)  | 15日(木) |
| 志々・頼原の連坦地以外 | 27日(火)  | 14日(水) |
| 赤 名 連 坦 地   | 19日(月)  | 5日(月)  |
| 来 島 連 坦 地   | 21日(水)  | 7日(水)  |
| 赤名・来島の連坦地以外 | 20日(火)  | 6日(火)  |